さんにち NIE ワークシート　　山梨日日新聞

年　　組　名前：

物件借り手が希望開示「さかさま不動産」

移住、空き家解消に期待

物件を借りたい人が希望条件を開示し、貸主を募る不動産ウェブサービス「さかさま不動産」が県内で始まった。全国的に拡大しているサービスで、県内版の「やまなし支局」は甲府市のNPO法人イエカラ（新井円代表理事）が運営。若者の地方移住や、空き家の解消など地域課題の解決につなげる。〈三枝大悟〉

物件の所有者が借り主を募る通常の不動産賃貸とは逆に、借りたい人が希望条件をホームページ（HP）に掲示し、貸主を募集する仕組み。希望条件は「昭和の雰囲気が漂う場所で本屋をしたい」「森の中でピアノを弾きたい」など自由。サービスは2019年に三重県で始まり、現在は山梨を含めて10県に支局を設置し、全国的に活動を展開している。

同法人によると、空き家や空き物件の所有者は借り手を求めている一方、通常の不動産賃貸では借りたい人の情報が手に入らないため物件情報を開示することに不安を感じるケースがある。7月中旬までにマッチング成立した21件のうち20件が事業を継続している。「大家を通じて初めから事業が認知され、地域の協力を得られやすいことが利点。地域に根ざした活動で高い継続率になっている」（新井さん）という。

6月30日には甲府市内でサービス開始を記念したイベントを開催。新井さんが全国マッチング事例を紹介し、来場者から実際にどんな希望で物件を探したいかなどを聞いていた。新井さんは「挑戦する意欲がある人たちを支援することにより、地域課題の解決にもつながる可能性がある。山梨が持続可能な地域になるよう貢献したい」と話した。

（2023 年 7 月 31 日付 山梨日日新聞 19 面）

問1

「さかさま不動産」とは、どのようなサービスですか。

.....

問2

このサービスは、何年にどこの県から始まり、支局のある県数は何県ですか。

・ ..... 年に ..... 県から始まり ..... 県に支局がある

問3

このサービスの利点と、高い継続率になっている理由を答えてください。

・利点 ： .....

・理由 ： .....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.